

News letter vol.165

2014年3月20日：ニッケ 中部事務所

「第7回かかみがはらパッチワーク・キルト展」に出展しました！

岐阜県各務原市の恒例行事でありました「かかみがはらパッチワーク・キルト展」は本年が最後となりました。ニッケグループ事業所（岐阜工場、ニッケかかみ野苑、ニッケふれあいセンターかかみ野、ケアプラン・ニッケうぬま、ショートステイ・ニッケかかみ野、ニッケテニスドーム岐阜、ニッケ岐阜ゴルフセンター）の所在する各務原市の産業文化センターで3月15日（土）～17日（月）の三日間開催されました（主催：各務原市、主管：かかみがはらパッチワーク・キルト展運営委員会、後援：各務原市教育委員会／各務原市文化協会／各務原商工会議所、協力：岐阜県絹人織物工業組合）。

中部事務所はこのパッチワークキルト展へPR出展を行いました。

パッチワークキルト展に付随して、各務原商工会議所繊維工業部会としてPR出展（10社、1組合）を行いました。ニッケは岐阜エリアのニッケグループ施設紹介・スクール・ウールマンのポスター掲示、スクール縫製品展示という構成にいたしました。

パッチワークの発祥はイギリスのロンドンで日本でも最近パッチワークファンが増えています。「かかみがはらパッチワーク・キルト展」は地元のみならず全国から240点の作品が集結され、この3日間は天候のも恵まれ、約3,600名の来場者がありました。今年の作品テーマは「祝」で、現代・古来の祝い事をテーマにした作品が多数出展され、昨年と同様に今年もすばらしい作品が数多く、審査が難しいとのコメントでした。また地元の特産品の展示即売会コーナー（衣料製品、弁当、にんじんジュース、キムチ等）もあり、この展示会を盛り上げました。この模様はキルト雑誌にも掲載されています。初日はキルト作家の片桐好子氏、小高紀子氏により作品審査（技術・デザイン・色彩）され、最優秀賞に愛知県岡崎市の田中須美子氏が選ばれ、浅野各務原市長から賞状、盾、記念品が贈られました。

今回の展示会への出展は各務原商工会議所繊維工業部会として4回目の参加でした。今回で最後の開催となりましたが、今後は形を変え引き続き地域行事への貢献活動を推進してまいります。



[本件に関する問い合わせ先]

ニッケ 中部事務所

〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸字河原 1

Tel 0586-73-9101



うーるん

ニッケ グループ